



学校だより

令和5年6月30日発行

立川市立若葉台小学校 校長 松村 利一
〒190-0001 立川市若葉町 1-13-1
TEL 042-536-3971 FAX 042-534-6943
HP <http://www.tachikawa.ed.jp/es21/>

読書を通して育てたい力

校長 松村 利一

今日で6月が終わります。1学期の教育活動も残り1か月ほどとなりました。6月は「ふれあい月間」だったため、いつも以上に子ども達ひとりひとりの様子に気を配り、アンケート等で子ども達の胸の内を聞き取ったりしてきました。普段は声にすることがなくても、子ども達はいろいろな思いをもっていることが改めて分かりました。「ふれあい月間」は終わりとなりますが、引き続きしっかり子ども達を見守り、指導・支援を行っていきたいと思います。

さて、その6月には読書週間の取組も実施しました。本校の図書室は、子ども達が利用しやすいようにいろいろな工夫をしています。また、この読書週間中には、一人でも多くの子が読書に親しみ、素敵な本に出会ってほしいという願いをもって、朝読書の取組に加えて教員による「お楽しみ読み聞かせ会」や図書委員会の児童による読み聞かせなども実施してきました。

読書には想像力が育つ、新しい知識が増える、読解力が高まるなど、たくさんの効果があるとされていますが、私はその中でも特に次の2つの効果を重視して、若葉台小学校の子ども達に読書に親しむ機会を作ってあげたいと思っています。

1. 語彙力や表現力が育つ

本は自分ではない人物が書いた文章であるため、今までの自分にはなかった表現方法や言葉を学ぶことができます。そして、言葉のボキャブラリーだけではなく、場面や相手に応じた言葉選びについても教えてくれます。

2. 集中力が育つ

本を読むことは文字を追いつけるため、マンガやテレビと比較するとかなりの集中力が求められます。高学年の子が読むような本では、文章に入り込んで自分の世界に浸り、集中して読み続けないと内容を理解することができません。そのため読書を楽しむことが集中力を持続するトレーニングにもなると思うのです。



【ありがとうございました！】

先日実施した体力テストでは、たくさんの保護者の方にお手伝いいただきました。おかげさまで、とてもスムーズに測定が進みました。そして何より、子ども達と「がんばってね。」「記録が伸びたよ。よかったね。」そんなコミュニケーションをとっていただいていたことが、とても嬉しかったです。子ども達もすごく嬉しそうでした！